

# 令和元年度公民館評価

令和2年7月  
下野市立公民館

令和2年度（令和元年度事業）公民館点検・評価シート

国分寺公民館

施設	開館年度	S55年度(築39年)		職員数	3名 (内訳) 館長(正規) 1名 社会教育指導員(非常勤) 2名			
	構造	鉄筋コンクリート造2階建		延床面積	1,890.85㎡	敷地面積	11,116.00㎡	
	室名	■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■茶室 ■和室 ■会議室(101・102・103・201・202・203・204)						
【単位：円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	備考	
		決算額			予算額			
収入	施設使用料	1,225,790	1,174,430	1,211,530	872,090	855,000	備品使用料含む。R2年度改修2期工事のため休館増のため、還付件数41件、還付額130,170円 生涯学習文化課収入 自販機設置料(H28～H32、5ヵ年契約)、電気料、R元年6月末日契約終了のため減、解約違約金、水道使用料	
	前年度比	190.7%	95.8%	103.2%	71.9%	—		
	コピー・印刷代	82,666	67,997	52,404	61,612	170,000		
	前年度比	99.6%	82.3%	77.1%	117.5%	—		
	その他	488,075	496,798	490,584	299,996	0		
	前年度比	135.2%	101.8%	98.7%	61.1%	—		
	計	1,796,531	1,739,225	1,754,518	1,172,086	1,025,000		
支出	講座・事業費	829,308	466,366	670,258	706,379	751,000	講座、まつり経費	
	維持管理費	3,277,143	13,665,618	10,527,066	9,328,063	10,843,000	委託料(夜間・休日管理者(シルバー)1名 7～9月3か月休館のため減、光熱水費、手数料等(H28まで石公で支出分あり)	
	事務費	人件費	0	14,493,000	15,737,000	15,653,595	18,585,000	公運審委員、指導員報酬(H28まで石公で支出) 地域学校協働活動推進員(H30から支出) 任用方法変更による増
		その他	261,826	367,303	522,315	549,705	545,000	消耗品費、保険料、負担金(H28まで石公で支出)等
	計	4,368,277	28,992,287	27,456,639	27,227,742	30,724,000	H29年度から幹事館としての予算執行のため増	
	前年度比	101.0%	663.7%	94.7%	99.1%	—		
	営繕・備品費	1,301,508	5,605,524	46,623,600	990,000	195,190,000	改修工事、備品購入等 (H30,1期工事)(R2,2期工事)	
利用状況等	指標名	実績値				目標値	備考	
	人口	59,870 (18,650)	60,062 (18,827)	60,084 (18,796)	59,981 (18,787)	60,062 (18,828)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ( ) 書きは旧国分寺町エリア人口	
	利用状況	開館日数	281	280	278	275	179	R2年度改修2期工事のため、6下旬～9月末まで休館及び感染症による休館日増
		利用者数	49,919	41,133	45,141	30,659	—	利用者数及び件数がH28年度の前年比は庁舎移転に伴う、行政利用が減ったことによる。
		前年度比	62.8%	82.4%	109.7%	67.9%	—	H30年度、南河内公民館改修工事のため増
		利用件数	2,609	2,632	3,237	2,335	—	令和元年度(R2年3月)感染症拡大防止のため、利用者及び件数減
		前年度比	69.2%	100.9%	123.0%	72.1%	—	
		コマ稼働率	23.8%	24.1%	29.9%	25.7%	—	
	事業	講座日数	70	59	79	79	65	ゴーゴー学び塾、元気はつらつ体操除く
		参加者数	1,251	1,297	1,551	1,397	—	参加延べ人数
		公民館まつり	36	34	34	33	—	参加団体数
		参加者数	870	800	800	900	—	当日の来館者
	自主サークル	サークル数	43	41	40	41	36	4月当初(前年度3月許可数)
		会員数計	675	627	654	662	616	
	令和元年度方針	公民館振興計画(平成30年3月策定)に基づき、事業の見直しを実施する。 公民館評価マニュアルを作成する。 公民館だよりの発行。改修工事(2期工事)の設計の精査を実施する。						
前年度改善事項	公民館振興計画事業の推進。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)							

令和2年度（令和元年度事業）公民館点検・評価シート

石橋公民館

施設	開館年度	S41年度（築54年）		職員数	3名（内訳）館長（正規職員）1名 社会教育指導員（非常勤）2名					
	構造	鉄筋コンクリート造2階建		延床面積	1,208.77㎡		敷地面積	3,613.39㎡		
	室名	■会議室（第一・第二・101・102・201） ■講義室 ■和室								
【単位：円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	備考			
		決算額					予算額			
収入	施設使用料	1,025,440	948,160	1,009,360	809,630	948,000	備品使用料含む 還付件数73件、還付額121,460円			
	前年度比	178.5%	92.5%	106.5%	80.2%	—				
	コピー・印刷代	39,478	56,101	69,624	55,975	68,000	生涯学習文化課収入			
	前年度比	89.3%	142.1%	124.1%	80.4%	—				
	その他	114,101	120,609	119,560	122,297	118,000	自販機設置料（H28～H32、5ヵ年契約）、 電気料、電柱等敷地料			
	前年度比	98.6%	105.7%	106.5%	102.29%	—				
	計	1,179,019	1,124,870	1,198,544	987,902	1,134,000				
支出	講座・事業費	613,548	523,861	634,547	589,634	714,000	謝金、まつり経費			
	維持管理費	5,734,072	5,350,720	5,375,411	5,766,738	5,811,000	委託料【夜間・休日管理者（シルバー）1名】 光熱水費、手数料等			
	事務費	人件費	14,540,766	0	0	0	0	公運審委員、指導員報酬（H28まで石公で支出）		
		その他	396,288	312,886	351,801	241,891	218,000	消耗品費、保険料、負担金等		
		計	21,284,674	6,187,467	6,361,759	6,598,263	6,827,000			
		前年度比	92.1%	29.1%	102.8%	103.7%	—			
	営繕・備品費	0	913,371	0	0	84,000				
利用状況等	指標名		実績値				目標値	備考		
	人口（地区）		59,870 (21,254)	60,062 (21,350)	60,084 (21,481)	59,981 (21,400)	60,062 (21,474)	年度当初4月1日現在（広報5月号掲載） （ ）書きは旧石橋町エリア人口		
	利用状況	開館日数	281	280	278	275	280			
		利用者数	38,074	37,114	37,176	29,164	—			
		前年度比	88.0%	97.5%	100.2	78.5%	—			
		利用件数	2,894	2,842	2,974	2,703	—			
		前年度比	101.8%	98.2%	104.6%	90.9%	—			
		コマ稼働率	49.0%	48.4%	51.0%	46.8%	—			
	事業	講座日数	100	75	76	69	67	合同講座を除く		
		参加者数	2,010	1,665	1,428	1,593	—	参加延べ人数		
		公民館まつり	53	45	55	49	—	参加団体数		
		参加者数	500	700	900	800	—	当日の来館者		
	自主サークル	サークル数	52	59	55	52	47	4月当初（前年度3月許可数）		
		会員数計	665	684	661	602	566			
令和元年度方針		公民館振興計画（平成30年3月策定）に基づき、事業の見直しを実施する。 公民館評価マニュアルを作成し、事業評価を実施する。 公民館だよりを発行する。								
前年度改善事項		講座内容に合った対象者にもPRして参加を呼びかけた。 市内のボランティアの方と講座の企画から立ち上げていった。 講座で公民館の花壇を利用し、来館者等皆に喜ばれた。								

令和2年度（令和元年度事業）公民館点検・評価シート

南河内公民館

施設	開館年度	S54年度（築40年）		職員数	3名（内訳）館長（正規職員）1名 社会教育指導員（非常勤）2名			
	構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建		延床面積	1950.68㎡	敷地面積	3967.39㎡	
	室名	■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■工芸室 ■和室（桜・藤） ■会議室（101・102・103・104・201）						
【単位：円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	備考	
		決算額			予算額			
収入	施設使用料	878,290	634,000	245,390	502,830	680,000	H28は使用料改正に伴う増額 H29～30大規模改修工事に伴う休館、使用者減 還付件数 31件、還付額 63,120円	
	前年度比	190.6%	72.2%	38.7%	204.9%	—		
	コピー・印刷代	67,403	57,321	35,197	47,048	96,000	生涯学習文化課収入 H29～30大規模改修工事に伴う休館、使用者減	
	前年度比	—	85.0%	61.4%	133.7%	—		
	その他	277,117	543,714	270,395	283,393	271,000	自動販売機設置料、自販機電気代等 H29は改修工事に伴う業者蓋案電気料を含む	
	前年度比	218.6%	196.2%	49.7%	104.8%	—		
計	1,222,810	1,235,035	550,982	833,271	1,047,000			
支出	講座・事業費	602,359	534,391	504,350	623,977	653,000	講座・まつり経費	
	維持管理費	11,537,085	13,275,856	9,993,666	8,895,361	12,045,000	夜間・休日管理者（シルバー）1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	公運審委員、指導員報酬（～H28石、H29～国）
		その他	336,384	336,407	235,363	438,956	270,000	保険料、消耗品費等
	計	12,475,828	14,146,654	10,733,379	9,958,294	12,968,000		
	前年度比	92.5%	113.4%	75.9%	92.8%	—		
営繕・備品費	10,443,000	90,061,632	150,504,080	0	0	H29～30大規模改修工事による委託、工事、備品		
利用状況等	指標名		実績値			目標値	備考	
	人口（地区）		59,870 (19,966)	60,062 (19,885)	60,084 (19,807)	59,981 (19,794)	60,062 (19,760)	年度当初4月1日現在（広報5月号掲載） （ ）書きは旧南河内町エリア人口
	利用状況	開館日数	281	280	114	275	280	H30は6月～12月休館
		利用者数	36,247	25,265	6,136	24,884	—	H29～30大規模改修工事に伴う休館、使用者減
		前年度比	108.2%	69.7%	24.3%	405.5%	—	
		利用件数	1,832	1,384	382	1,118	—	
		前年度比	85.2%	75.5%	27.6%	292.7%	—	
		コマ稼働率	27.2%	20.6%	5.1%	12.8%	—	
	事業	講座日数	74	72	63	71	68	
		参加者数	1,463	1,618	1,692	1,418	—	参加延べ人数
		公民館まつり	40	32	30	29	—	参加団体数
		参加者数	700	500	500	879	—	当日の来館者
	自主サークル	サークル数	35	33	28	25	23	4月当初（前年度3月許可数）
		会員数計	424	393	356	339	374	
	令和元年度方針		公民館振興計画（平成30年3月策定）に基づき、事業の見直しを実施する。 公民館評価マニュアルを作成し、事業評価を実施する。 大規模改修工事に伴う休館で足が遠のいた公民館利用者の回復を図る。ロビー、ギャラリーの充実を図る。					
前年度改善事項		公民館振興計画事業の推進。公民館講座の見直し（企画、募集方法、エール記載方法等） 2か年にわたる大規模改修工事の完了による公民館施設環境の向上。						

令和2年度（令和元年度事業）公民館点検・評価シート

南河内東公民館

施設	開館年度	H6年度（築25年）		職員数	3名（内訳）（正規職員）1名 社会教育指導員（非常勤）2名			
	構造	鉄筋コンクリート造2階建		延床面積	1232.50㎡	敷地面積	1655.82㎡	
	室名	■多目的ホール ■団体室 ■研修室 ■工作実習室 ■会議室 ■調理室 ■学習室 ■和室						
【単位：円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	備考	
		決算額			予算額			
収入	施設使用料	420,490	471,670	558,610	434,770	384,000	備品使用料含む 還付件数 28件、還付額 46,750円	
	前年度比	—	112.1%	118.4%	77.8%	—		
	コピー・印刷代	16,180	24,130	15,480	10,654	30,000	生涯学習文化課収入	
	前年度比	—	82.4%	64.2%	68.8%	—		
	その他	80,801	89,273	91,657	86,852	90,000	自動販売機設置料、自販機電気代等	
	前年度比	—	110.4%	102.7%	94.8%	—		
	計	530,564	585,073	665,747	532,276	504,000		
支出	講座・事業費	530,505	530,498	540,722	546,797	714,000	講座・まつり経費	
	維持管理費	5,166,668	5,052,810	5,658,241	5,873,772	6,495,000	夜間・休日管理者（シルバー）1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	公運審委員、指導員報酬（～H28石、H29～国）
		その他	311,366	316,782	173,358	186,795	173,000	保険料、消耗品費等
		計	6,008,539	5,900,090	6,372,321	6,607,364	7,382,000	
		前年度比		97.9%	108.0%	103.7%	—	
	営繕・備品費	1,240,056	1,297,836	816,480	0	0	H30は研修室の空調設備改修工事	
利用状況等	指標名		実績値				目標値	備考
	人口（地区）		59,870 (19,966)	60,062 (19,885)	60,084 (19,807)	59,981 (19,794)	60,062 (19,760)	年度当初4月1日現在（広報5月号掲載） （ ）書きは旧南河内町エリア人口
	利用状況	開館日数	281	280	278	275	280	
		利用者数	5,784	10,264	13,065	13,049	—	R元年度（R2年3月）新型コロナウイルス感染症拡大防止のための影響により、利用者及び件数が減少した。
		前年度比		177.4%	127.3%	99.9%	—	
		利用件数	594	947	994	973	—	
		前年度比		159.4%	105.0%	97.9%	—	
		コマ稼働率	8.9%	14.1%	14.9%	14.7%	—	
	事業	講座日数	78	68	64	66	55	
		参加者数	1,269	1,028	1,139	1,117	—	参加延べ人数
		公民館まつり	24	23	18	25	—	参加団体数
		参加者数	715	740	700	750	—	当日の来館者
	自主サークル	サークル数	26	23	25	28	28	4月当初（前年度3月許可数）
会員数計		271	245	254	308	308		
令和元年度方針		公民館振興計画（平成30年3月策定）に基づき、事業の見直しを実施する。 公民館評価マニュアルを作成し、事業評価を実施する。 公民館だよりを発行する。						
前年度改善事項		公民館振興計画事業の推進。公民館講座の見直し（企画、募集方法、エール記載方法等） 講座の内容によって受講生の参加にバラつきがないような企画を検討する。						

## 国分寺公民館

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<b>公民館 運営審議会</b>	<b>【Ⅰ】学習拠点としての公民館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロビーにソファやテーブルが置かれ、学習拠点として利便性が高い。お金のかからない改善でよかった。</li> <li>・講座はこうあるべきにとらわれず、コマ単位受講をする等、新しい運営が定着されるようお願いします。</li> <li>・「家族で楽習」では、親子で料理、門松づくりそしてそば打ちクラブの方々の協力も得て、親子・おじいちゃん・おばあちゃんとの交流、体験ができ、良い企画であった。</li> <li>・長く続いているゴーゴー学び塾、ボランティアの方たちによる講座の開設は、難しい点があるかと思いますが、ボランティアの養成にもつながると思いますので、続けてほしい講座です。</li> </ul>
	<b>【Ⅱ】活動拠点としての公民館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たなサークルはできなかったとのことだが、他の公民館サークル同士との交流ができたこと、グループ活動にロビー等の提供や催し物の展示物を掲示したこと、また、自主サークルや公民館利用者等が日ごろの学習の成果が発表できる場として、公民館まつりが盛大に開催されたことは活動拠点としての成果が大いに認められる。</li> <li>・職員が親切でコミュニケーション力が高い。利用者から「相談に乗ってもらえる」という声を聞いている。</li> <li>・公民館まつりで、他館との交流は、サークルのPRにもなり、良い企画です。多くのサークルが交流できるよう支援を続けていただきたいです。</li> </ul>
	<b>【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小金井子どもお囃子会の練習拠点であり、地域文化継承に寄与していると考えます。国分寺地区にしかない伝統行事など発掘育成をお願いします。</li> <li>・公民館まつりのオープニングでは、昨年同様、他の公民館活動である「安来節どじょう掬い踊り愛好会」に出演いただき、他の公民館のサークルと交流が図れてよかった。</li> <li>・既に地域の人たち、団体等の活動の場として機能しているようですのでさらなる支援で、まちづくりの拠点となり、多くの人たちが利用し、ますます活気ある公民館になるといいです。</li> </ul>
	<b>【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の手作りの装飾品がさりげなく飾ってあり、開かれた明るい雰囲気、地域文化創生拠点となっている。</li> <li>・公民館職員の日頃のご指導、ご支援に感謝します。</li> <li>・高齢者、障がい者も利用しやすくなるよう、検討してください。</li> </ul>
<b>【全体に関する意見等】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4館の中心として活躍している。そして、担当公民館も運営されていることに感謝します。</li> <li>・公民館まつりに参加して、みなさんが明るく、交流しあっている様子がうかがえる。ついつい、長居をしてしまうような祭りだった。発表も展示もバランスよくされていた。</li> <li>・誰でも気軽に立ち寄れる公民館をめざし、職員の皆様が笑顔で取り組まれている姿がうかがわれた。</li> <li>・地域に根ざした公民館運営を心掛けて事業を行っていることが分かります。今後はさらにホームページやネットを利用した啓発や事業管理を推進していくとよいのではないのでしょうか。</li> </ul>		

## 石橋公民館

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<b>公民館 運営審議会</b>	<b>【Ⅰ】学習拠点としての公民館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手が来なければ、こちらから出向く積極性は評価されてよいと思います。今後も積極的活動をお願いします。</li> <li>・受講者希望数が少ないときの対応（近隣の野ばら幼稚園との合同講座）や呼びかけ・企画変更等々の苦勞・努力がうかがえた。</li> <li>・各年代のライフスタイルにあった講座が行われ、活発な活動が行われていた様子がよく分かったと思います。</li> </ul>
	<b>【Ⅱ】活動拠点としての公民館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が自主サークル利用者等の相談に対応したり、学習成果の発表の場としての公民館まつりを開催、自主サークルが運営を行い、多くの人が来場、展示スペースの限られた場所での利用、事務局との良好な関係を保ち、盛大に終了したことは活動拠点としての成果が大いに認められる。</li> <li>・公民館を近隣校の石橋高吹奏楽部の練習場所として提供することは、公民館の理解にもつながり、交流も図られてよかった。</li> <li>・すべての自主サークルが協力して行うことができた公民館まつり、サークルの意識の高さを感じます。</li> </ul>
	<b>【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の意見を聞いて取り入れた事業の企画は、これからも続けてほしい。地域の利用者、自治会や老人クラブの意見を聞くこともよいのではないか。</li> <li>・花を育てたり、地域の皆さんが長くかかわる内容があるのは良い。</li> <li>・協働による地域づくりの講座を取り入れ、地域の活性化を図っているのは評価したい。</li> </ul>
	<b>【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館の老朽化で不備が多く修理もままならず、対応に苦慮しているようですが、新公民館ができるまでの辛抱です。</li> <li>・自主サークルが48団体。他の公民館に比べて最高の数です。予約するのに大変という声も聞こえてきた。（昨年）インターネットでの予約もよいが、高齢者にとって、インターネット予約も難しい現状もある。</li> <li>・役所窓口業務廃止に伴う空きスペースの有効利用をされたい。</li> </ul>
<b>【全体に関する意見等】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これから、ますます高齢者が増加し、受講したくても受講できない方も出てくると思う。そこで「出張公民館ご近所元気アップサロン」のような活動を他の公民館でも立ち上がるとよいと思う。</li> <li>・講座利用者の要望や市民感覚を取り入れ、内容を吟味していることがうかがえます。講師も地域人材を生かしており、野外に出たり、幼稚園に出向いたりして学習の場を選び、利用者の興味を引き出す工夫がされています。</li> </ul>		

## 南河内公民館

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;"><b>公民館 運営審議会</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>【Ⅰ】学習拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育団体と連携し、夏休みにロビーにて、子供たちの学習支援を実施したのは、新たな取り組みです。すばらしい。</li> <li>・幼児～高齢者までの幅広い市民に、盛りだくさんの企画を立案している努力がうかがえます。</li> <li>・英語教育講座やプログラミング講座は時宜を得ている講座と思う。</li> <li>・明るく広いロビーを有意義に活用（学習スペースを常時設けるなど）し、幅広い年齢層が利用し、利用者が増しているということは、学習拠点として今後が期待できます。</li> </ul>
	<p style="text-align: center;"><b>【Ⅱ】活動拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主グループ等成果発表の場として、公民館まつりが盛大に行われている。講座、まつり等の企画について、参加者にアンケートを実施し、意見を聞き、実行したことは大変良いことと思う。可能な限り利用者の意見を反映させていただきたく思います。</li> <li>・高齢化が進んで、サークル数が減少する中、新規サークルが立ち上がったのは、誇ってよい成果です。</li> <li>・自主サークルへの助言や指導、そして自主サークル存続への支援に努めてほしい。</li> </ul>
	<p style="text-align: center;"><b>【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の連携では、地区の学校、児童館の施設だより等を掲示したことは、成果に結びつくことでよいと思う。</li> <li>・ボランティア登録者と各種団体とをつなぐ役割を担えるよう、情報センターと連携して、情報収集、人材発掘をしていただきたいと思います。</li> <li>・公民館まつりは年々工夫され、盛況で楽しい場になっています。</li> </ul>
	<p style="text-align: center;"><b>【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統行事わらでっぼうや結城紬は他館では見られない。未来に継承していくことは素晴らしい。</li> <li>・地域資源の発掘や、地域の特色を生かした講座の導入を今後も続けてほしい。</li> <li>・伝統行事や文化財の学習は地域愛を育む。児童、生徒の講座として開講させてもよいのではないか。</li> </ul>
<p><b>【全体に関する意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの作品展示。夏休み中の作品をお借りするなど、子供たちを巻き込んだ活動に期待したい。</li> <li>・他館に比べ恵まれたギャラリー、ロビーを充分生かし、様々な年代の市民が交流できるスペースづくり、そして情報発信に努めてほしい。</li> <li>・大規模改修工事により、館内が明るくなりました。特にロビーは環境が整えられ、利用しやすいため、地域の人たちの憩いの場になると思います。</li> </ul>		

## 南河内東公民館

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;"><b>公民館 運営審議会</b></p>	<p><b>【Ⅰ】学習拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちにとって将来のロールモデルによる内容の講座（講師の招聘）が多く組まれることを希望します。</li> <li>・ミュージックベルや陶芸窯など公民館の備品・設備を生かした講座や地域の文化財を生かした講座があり、東公民館ならではの取り組みだと思います。</li> <li>・青少年教育講座では、小山高専、自治医科大学、図書館との連携を図り、企画したことは、とても良いですね。受講生にとって魅力ある講座になったことと思います。</li> </ul>
	<p><b>【Ⅱ】活動拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロビーには、年間通して、自主活動の様子や公民館まつりの様子を掲示し、公民館事業や生涯学習の啓発を行っている。</li> <li>・受講生の自主グループ化への支援を積極的に行くと同時に自主グループの存続、維持に努めてほしい。</li> <li>・地域に根ざした事業や支援が多くあり、活動の拠点となっています。小さな地域だからこそ拠点として利用しやすい良さがあると思います。</li> </ul>
	<p><b>【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コーディネーター、リーダー発掘育成を行い、まちづくりの拠点としての役割を期待したい。</li> <li>・協働のまちづくりに直結する講座の発掘に努めてほしい。</li> <li>・公民館まつりに小中学生の参加は他館の範にもなり、良い企画でした。</li> </ul>
	<p><b>【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田地区には昔から受け継がれてきた行事や風習が多く残っている。そういったものを掘り起こして知る機会が作れたらよい。</li> <li>・公民館まつりのオープニングイベントとして、地域の吉田東小学校の鼓笛隊を招いたことは良かった。これまで以上に、保護者も集まり、盛大な開会式になった。地域ぐるみの活動となった。・小学校、保育園が近くにあることを考え、交流の場を設けたことは、地域とのつながりにもなり、良い企画です。</li> </ul>
<p><b>【全体に関する意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南河内東公民館は、南河内地区に生涯学習情報センター、南河内公民館といった関連公共施設と合わせてあり方を検討するという。当面、存続するようであるが、地域活性化のためにも下野市東部方面に、学習、活動、協働のまちづくり、地域文化創生拠点としての公民館を絶やすべきではないと思う。昨年度より高評価であります。職員の努力がうかがえます。</li> <li>・諸活動に地域との結びつきが感じられる。今後も地域との密着を推進されたい。</li> <li>・講座終了後は自主サークル立ち上げに結びつくよう、引き続き取り組んでいただきたい。</li> </ul>		

## 全公民館共通

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館事業の充実を目指していただき感謝・P D C Aのサイクルが完全ではないが、回り始めていると感じられるので、将来が楽しみ。</li> <li>・時代のニーズに合った、時宜を得た講座と魅力ある講師の発掘に努めてください。</li> <li>・既存自主サークルが高齢化で減少しつつある中では、この先、各種サークルの新設が大切かと思われる。そのための支援を希望する。</li> </ul>
	【Ⅱ】活動拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講生の自主グループ化への支援と同時に自主グループの存続、維持に努めてほしい。</li> <li>・自主サークルの立ち上げの手伝いや、その交流など人と人をつなぐ手立てをさらに推進してほしい。</li> <li>・公民館まつりは、自主サークル等、練習の成果発表の場として、4館ともそれぞれに趣向を凝らし、地域の方々の参加、協力もあり、来館者もともに楽しむことができました。高齢化による準備、片付け等の安全面が課題になるかと思いますが、続けていただきたい行事です。</li> </ul>
	【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロビー等での利用が多くなり、団体同士の交流が図られたということは、素朴ですが、まちづくり拠点としての成果があったと思います。</li> <li>・生涯学習情報センターと連携して、地元の団体がボランティアバンクを利用しやすくしたり、団体に情報提供したり、積極的に行ってほしいと思います。</li> <li>・公民館交流会（各サークル間の話し合い）を持つようになったことは、とても良いことだと思います。サークルだけにとどまらず、地域に広がるよう、さらなる支援を望みます。</li> </ul>
	【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域文化は何と考えると、参加している人が楽しいこと、体を動かすことが楽しい人、知識を広げることが楽しい人、人の面倒を見るのが楽しい人・・・それぞれがまじりあうことが文化と考える。考えれば考えるほど、公民館の役割は重い。頑張りましょう。</li> <li>・各館の置かれた環境を考慮して、個性ある公民館づくりを進めるべきである。</li> </ul>
<p><b>【全体に関する意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4館が共通の認識のもとに運営に当たられていて、素晴らしいと思う。おおむね、全館利用しやすいと思う。</li> <li>・公民館だより、4～7号が発刊され、職員の方々の努力がうかがえます。公民館の活動の様子等が良くわかり、市民の皆様が目につけてほしいと思います。公民館に立ち寄らない市民の方々にも、ぜひ、読んでもらいたいと思いますが、どのように配布、提示したらよいか課題です。（インターネットを使っている人がどれだけいるか確かでないと思います。）</li> <li>・市民中心のもとP D C Aは公民館の基本。各館ともよくなされていると思う。</li> <li>・第41回全国公民館研究集会・第59回関東甲信越静公民館研究大会栃木大会での「地域元気プログラム」を活用・実践したモデル事業の発表は、大変有意義なものでした。発表に至るまで、大変苦労があったことと思います。今回の発表は下野市の公民館（地域・市民・学校・行政）のレベルの高さを感じられました。</li> <li>・「FMゆうがお」の活用を。まだ、視聴者は少ないと思いますが、地域住民への情報提供の場として活用していただきたい。</li> </ul>		

## 外部評価 (公民館運営審議会)

全体評価																		
大項目	国	石	南	東	中項目	国	石	南	東	小項目	国	石	南	東				
【Ⅰ】 学習拠点としての 公民館	B	B	B	B	1. 公民館機能の充実	B	B	B	B	ア 家庭教育、青少年教育、成人教育、高齢者教育など、各年代のライフスタイルに沿った講座を実施します。	B	A	A	A				
										イ 地域の活性化を図り地域の輪を広げるため、まちづくりの担い手や様々なボランティアの養成を目的とした講座を実施します。	B	B	B	B				
										ウ 市民の学習ニーズの把握に努め、魅力的で参加しやすい講座を実施します。	B	B	B	B				
										エ 世代間交流を促進する講座の開催など、地域コミュニティの醸成を図るための取り組みを行います。	B	B	A	B				
					2. 生涯学習活動の場の提供	B	B	B	B	B	B	B	B	ア 生涯学習に関する活動の中心の場とします。	B	B	B	B
														イ 全ての人に開かれた学習機会・場を提供します。	B	B	B	B
														ウ 活動に必要な備品の整備に努めます。	B	B	B	B
														エ いつでも気軽に活動でき、人が集まる公民館をめざします。	A	B	A	B
					3. 学習情報の提供と学習相談体制の充実	B	B	B	B	B	B	B	B	ア 地域住民への学習情報提供や学習相談の窓口として対応します。	B	B	B	B
														イ 学習情報の掲示や資料提供に努めます。	A	B	A	B
														ウ 情報の収集、提供機能の充実を図ります。	B	B	B	B
					【Ⅱ】 活動拠点としての 公民館	B	B	B	B	1. 利用団体の育成・活動支援	B	B	B	B	ア 公民館講座などの受講生の自主グループ化を支援します。	B	B	B
イ 各公民館の自主サークルが交流できる場を提供します。	A	B	B	B														
ウ 自主グループや市民団体の活動を支援します。	A	B	B	B														
2. 学習成果の発表の場の提供	B	B	B	B						B	B	B	B	ア 自主グループや公民館利用者等が学習成果の発表の場として、公民館まつりを開催するにあたり、各世代が参加・見学できるプログラムや運営体制づくりを支援します。	B	A	A	A
														イ 自主グループや公民館利用者等の学習成果の館内発表の場を常時設置します。また、公民館だけでなく、他施設への展示を支援します。	B	B	B	B

【Ⅲ】 協働のまちづくりの拠点としての公民館	B	B	B	B	1. 利用団体の協働のまちづくりへの参画支援	B	B	B	B	ア 利用者との協働による公民館運営をめざします。	B	B	B	B
										イ 自主企画講座の開催を支援します。	B	B	B	B
										ウ 自発的な学習活動を援助します。	B	A	B	B
										エ 利用団体同士が交流できるよう支援します。	B	B	B	B
										オ 気軽に立ち寄り、情報収集・意見交換などができる自由な交流の場を提供します。	A	B	A	A
					2. 学校・家庭・地域の連携支援	B	B	B	B	ア 市生涯学習情報センターと連携し、市内の小中学校、関係機関、各種地域団体が相互に支援しあう体制を強化充実させます。	B	B	B	B
										イ 各種指導者や地域コーディネーターの発掘と養成に努めます。	B	B	B	B
										ウ 各種事業・イベントを通して、地域の連帯感を育む活動を支援します。	B	B	B	B
【Ⅳ】 地域文化創生拠点としての公民館	A	B	A	B	1. 公民館・生涯学習情報の発信	A	B	A	A	ア 学習情報を周知するため、公民館だよりを発行します。	A	A	A	A
										イ 公民館事業の紹介や活動団体のPR等をするため、市ホームページを充実します。	A	B	B	B
										ウ 学習情報等の市民への周知徹底に努め、積極的な参加促進を図ります。	B	B	A	A
					2. 施設の適正な維持管理と運営	A	B	A	B	ア 快適な学習環境を整備します。	A	B	A	B
										イ 利用者の安全性・快適性に配慮した維持管理を行います。 また、長期的には公民館に求められる施設サービスに応じた規模・機能を踏まえ、他の公共施設との調整を図り、計画的な対策を実施していきます。	A	B	A	B
										ウ 市民が利用しやすいシステムづくりに努めます	B	B	B	B
					3. 地域の特色を活かした活動の充実	B	B	B	B	ア 小学校・中学校と連携し、児童・生徒が交流できるよう支援します。	B	B	B	B
										イ 地域資源を活かし、ふるさとに愛着をもてる事業を展開します。	B	B	B	B
										ウ 各館の地域性を活かした特色ある事業を実施していきます。	B	B	A	A
					4. 職員の資質向上	A	A	A	A	ア 職員の資質を高めるため、職員研修を計画的に行います。	A	A	A	A
										イ 公民館利用者が気軽に立ち寄れる雰囲気づくりに努めます。	A	A	A	A
										ウ 公民館の適正な運営及び活性化を図るため職員の確保補充に努めます。	B	B	B	B

